

2023年8月29日 実施

受験番号	
------	--

## 2024年度大学院法学研究科修士課程 入学試験問題

- (1) 問題冊子、下書用紙、すべての解答用紙の所定の欄に受験番号を記入すること。
- (2) 出願時に申請した2科目（入学後に専攻を予定している科目1科目およびその他の任意科目1科目）を解答しなさい。
- (3) 解答用紙の所定の欄に、選択した科目を記入すること。
- (4) 解答用紙は各科目につき2枚を使用し、特に指定のある場合を除き、設問1問につき1枚ずつ使用すること（1枚の解答用紙に複数科目の解答を記入しないこと）。
- (5) 各解答用紙には、選択した問の番号を必ず記入すること。
- (6) 1科目1問の科目については、解答用紙を2枚使用しても差し支えないが、使用するしないに関わらず、2枚とも受験番号と科目名を記入すること。

## 【1】西洋法制史

以下の3問から2問を選択して、解答しなさい。(選択した問題の番号を冒頭に明記し、解答用紙は1問につき1枚使用すること。)

問1 ヨーロッパ法史研究においてザクセン法を研究することの意義について論じなさい。

問2 15世紀末から16世紀初頭にかけて行われた帝国改造運動(Reichsreformbewegung)の法史的意義について論じなさい。

問3 サヴィニーにおける後期人文主義について論じなさい。

## 【2】日本法制史

次の5問から2問を選択し、解答しなさい。(選択した問題の番号を冒頭に明記し、解答用紙は1問につき1枚使用すること。)

問1 中世後期の法に関して、次の語句をそれぞれ説明しなさい。  
解死人、自検断、大法

問2 江戸幕府の吟味筋について、法源や手続、制度的な特徴などを論じなさい。

問3 大日本帝国憲法に規定された「臣民」の権利について、思想的な基礎や条文の起草過程、内容上の特質などを論じなさい。

問4 明治民法の家族法に規定された家族関係(戸主と家族、夫婦、親子、嫡出子と非嫡出子など)を取り上げ(1つでも複数でも可)、その内容や現行法との相違などを論じなさい。

問5 保安処分について、その概要や日本における導入の議論、保安処分に相当する制度の運用などを歴史的な観点から論じなさい。

### 【3】中国法

次の3問とも解答しなさい。(問題の番号を冒頭に明記すること。)

問1 習近平指導部の下で行われている「党政機構改革」の内容について説明した上で、その問題点について指摘しなさい。

問2 中国の刑法には、多数の者が関わる犯罪について、いくつか異なる種類の規定が置かれている。これらの規定の内容について説明した上で、その問題点を指摘しなさい。

問3 中国で2021年に施行された民法典については、大陸法系のパンデクテン型であるとする理解が目立つものの、それについて否定的に捉える理解も見られる。それら異なる理解が見られる理由を、民法典の内容に基づいて分析した上で、自らの考えを述べなさい。

#### 【4】法哲学

以下の3問から2問を選択して、解答しなさい。(選択した問題の番号と記号を冒頭に明記し、解答用紙は1問につき1枚使用すること。)

問1 (正義論) 以下の(a)(b)からいずれかを選び、解答しなさい。

- (a) : John Rawls の正義論における「反照的均衡 reflective equilibrium」の概念について説明し、それが彼の正義論の構想においてどのように作用しているかを具体的に述べなさい。その上で、道徳的方法論としての反照的均衡の適切性について論評しなさい。
- (b) : 平等論における「当為論的平等主義 deontic egalitarianism」と「目的論的平等主義 telic egalitarianism」の区別について述べた上で、グローバルな再分配の是非・国内の再分配の是非について、この区別がどのように関連するかを詳述し論評しなさい。

問2 (法概念論) 以下の法哲学者からひとりを選び、その法理論全体と、また法と道徳の関係について説明し、それに対する批判と応答についてできるだけ詳しく述べなさい。

【John Austin】【Hans Kelsen】【H. L. A. Hart】【John Finnis】【Joseph Raz】

問3 (メタ規範理論) 以下の(a)(b)からいずれかを選び、解答しなさい。

- (a) : 表出主義に関する Frege-Geach 問題について説明し、表出主義者からの反論(複数)を説明し、それに対してどのような批判(複数)がなされているかを詳述しなさい。
- (b) : 道徳的合理主義とはどのような立場であるかを説明し、その是非を詳しく論じなさい。

#### 【5】憲法

次の2問とも解答しなさい。(問題の番号を冒頭に明記し、解答用紙は1問につき1枚使用すること。)

問1 夫婦同氏制度を定める民法750条及び婚姻届に「夫婦が称する氏」を記載すると定めた戸籍法74条1号に関して、憲法上どのような論点が問題となるか、判例に言及しながら、論じなさい。

問2 議院の自律権について、地方議会と対比しつつ、論じなさい。

## 【6】行政法

次の2問とも解答しなさい。(問題の番号を冒頭に明記し、解答用紙は1問につき1枚使用すること。)

問1 「裁量行為(行政行為)の取消訴訟における、違法性の審査枠組」について説明するために適切と考えられる最高裁判所の判決を二つあげて、なぜその二つの判決を取り上げるのかを説明しながら、「裁量行為(行政行為)の取消訴訟における、違法性の審査枠組」について説明しなさい。

問2 現行法制上、「行政の実効性の確保」のための手法と制度にはどのようなものがあるか。「行政の実効性の確保」について関連する手法と制度について行政法学上どのように整理・議論されているのかを説明した上で、現代行政過程においてどのような課題が指摘されているか、また、その指摘について自身としてはどのように考えるか、述べなさい。

## 【7】国際法

次の2問とも解答しなさい。(問題の番号を冒頭に明記し、解答用紙は1問につき1枚使用すること。)

問1 公海をめぐる国際法の規律について、IUU漁業規制を含め、幅広く論じなさい。

問2 締約国による条約上の国際社会全体に対する義務の違反を他締約国が責任追及するための法と制度について、さまざまな角度から論じなさい。

## 【8】EU法

次の2問とも解答しなさい。(問題の番号を冒頭に明記し、解答用紙は1問につき1枚使用すること。)

問1 EU法が、国際法でもあり、国内法でもあり、また、独自の法秩序であると言われるのは、なぜか。できるだけ詳細になさい。

問2 EU法の統一的適用がどのように確保されているかについて詳述しなさい。

## 【9】国際関係論

次の3問から2問を選択し、解答しなさい。（選択した問題の番号を冒頭に明記し、解答用紙は1問につき1枚使用すること。）

問1 主権が国家の行動、システムの安定性、紛争に与える影響に関して、グローバリゼーションの影響を勘案しつつ、複数の理論を用いて論じなさい。

問2 「安定—不安定のパラドクス」の概念を、東アジアにおける安全保障関係の分析に適用することの是非について論じなさい。

問3 国際関係の分析における定量的手法と定性的手法の相対的有用性について、具体的な（研究）事例などを挙げつつ、論じなさい。

## 【10】国際関係史

次の問いに解答しなさい。

問 東アジアにおける「冷戦」の起源・史的展開・特徴・歴史的意義について、現在の東アジア国際秩序への影響を念頭に置きながら、具体的事例を挙げつつ論じなさい。また、「冷戦構造」における「戦後日本」の位置づけと、日本が果たした役割についても合わせて論じなさい。

## 【11】民法

次の2問とも解答しなさい。（問題の番号を冒頭に明記し、解答用紙は1問につき1枚使用すること。）

問1 AはBに日ごろから資産の管理を任せていたところ、Bは、A所有の甲不動産について、自らに対する所有権移転登記手続きを行った。そのうえで、Bは、甲不動産をCに売却した。甲不動産の占有を続けるAに対して、Cが明け渡し請求をした場合、認められるか。Bが行った登記手続きに対するAのかかわり方について、複数の場面を想定し、それぞれの場面について、論じなさい。

問2 民法において「債権者平等」の考え方がどのように取り扱われているか、具体的な制度を取り上げながら、論じなさい。

## 【12】 民事訴訟法

次の2問とも解答しなさい。(問題の番号を冒頭に明記し、解答用紙は1問につき1枚使用すること。)

問1 訴訟承継主義について、その他の考え方と比較しながら、具体例に即して、その意義を説明しなさい。

問2 刑事関係書類に係る文書提出義務について、判例法理を整理し、批判的に検討しなさい。

## 【13】 国際私法

次の問いに解答しなさい。

問 代理母による生殖補助医療を認める外国に日本人夫婦が赴き、夫婦の受精卵によって代理母が子を出生した場合、現在の日本の国際私法によれば、当該子の実親子関係の成立はどのように判断することとなるか、出生した子は日本人夫婦の実子であるとする判決が当該外国で下されている場合と下されていない場合のそれぞれについて、論じなさい。また、現在の日本の国際私法が代理母によって生まれてきた子の親子関係の成立の問題を適切に規律しているかについて、あなたの考えを論じなさい。

## 【14】 知的財産法

次の問いに解答しなさい。

農家Aが所有する農地には、形の美しい木 $\alpha$ が生えており、この木は全国的に知られている。木 $\alpha$ を大きく写した写真が、数年前に大ヒット商品の広告に使用されたことがあるためである。この広告写真は、プロの写真家であるBが、Aの許可を得て農地に入って撮影した。

写真を趣味とするCは、Aの農地に隣接する公道から望遠レンズを使って木 $\alpha$ を大きく写した写真を撮影し、それをオンライン会議用背景画像 $\gamma$ にした。Cはその後、画像 $\gamma$ を自分のウェブページから有料でダウンロードできるようにした。

Cが画像 $\gamma$ を販売していることを知ったAは、それを購入した。そして、自分の土地にある木 $\alpha$ が写っているのだから当然自由に使えると考え、画像 $\gamma$ をそのまま自分のウェブページに掲載した。Aはさらに、画像 $\gamma$ をそこから有料でダウンロードできるようにもした。

以上の事実関係を前提に、以下の問いに答えよ。

問1 Cが画像 $\gamma$ を作成する行為は、Aの権利を侵害するか。Bの権利についてはどうか。

問2 Aが画像 $\gamma$ を販売する行為は、Cの権利を侵害するか。侵害にあたる場合、CはAに対してどのような請求をなすうるか。

## 【15】 商法

以下の問に2問とも解答しなさい。(問題の番号を冒頭に明記し、解答用紙は1問につき1枚使用すること。)

問1 創業者など一部の株主が1株当たり議決権の多い株式を保有する一方で、相対的に議決権の少ない株式を発行・上場して資金調達を行うことを可能にするためには、現行法の下でどのようなスキームをとることが考えられるか。また、このスキームの法的問題点を論じなさい。

問2 現行会社法429条1項の定める役員等の責任の性質や範囲については、最高裁昭和44年11月26日大法廷判決(民集23巻11号2150頁)の多数意見(以下、「本最高裁判例」という)の解釈を基礎に判例実務が展開してきたが、近年、一部学説において、本最高裁判例の立場に批判的な見解が改めて有力に論じられている。

本最高裁判例の立場を説明し、これに批判的な立場からその問題点を分析した上で、会社法429条1項をどのように位置づけるべきと考えるか、論じなさい。



## 【16】 企業法務

次の2問の中から1問を選択し解答しなさい。(選択した問題の番号を冒頭に明記し、解答用紙は1問につき1枚使用すること。)

問1 現在の企業活動において「ビジネスと人権」が注目されるようになった歴史的経緯とその現代的な課題について、特に欧州での法制化の動きに触れながら論じなさい。

問2 複数の企業が特定の企業に出資して資本関係を構築する際に締結される株主間協定(合弁契約)において、少数派株主が契約上確保すべき権利としては一般にどのようなものが想定されるかについて、具体的な条項例に触れながらさまざまな角度から論じなさい。なお、出資する先の会社の設立準拠法については任意に設定して構わない。

## 【17】 経済法

次の4問から2問を選択し、解答しなさい。(選択した問題の番号を冒頭に明記し、解答用紙は1問につき1枚使用すること。)

問1 縦のカルテル(垂直的制限)に関する独占禁止法における解釈論の展開について論じなさい。

問2 企業結合ガイドラインにおける混合型企業結合の反競争効果発生シナリオ(Theory of harm)を説明しなさい。

問3 抱き合わせ販売規制の概要を述べるとともに、日本マイクロソフト抱き合わせ事件の位置付けを検討しなさい。

問4 独占禁止法における確約手続の意義と課題について論じなさい。

## 【18】 労働法

次の問に2問とも解答しなさい。(問題の番号を冒頭に明記し、解答用紙は1問につき1枚使用すること。)

問1 憲法29条2項と労働法との関係について論じなさい。

問2 労働協約の法的性質と効力について論じなさい。

### 【19】 刑法

次の4問から2問を選択し、解答しなさい。(選択した問題の番号を冒頭に明記し、解答用紙は1問につき1枚使用すること。)

問1 Xら4名によりマンションの居室において約3時間にわたり激しい暴行を受けたVが、隙を見てマンション居室から逃走したものの、VはXらに極度の恐怖感を抱いていたため、逃走開始から約10分後に、マンションから約800m離れた高速道路に進入し、疾走してきた自動車に衝突され、死亡した、という場合における、Xらの暴行とV死亡の間の因果関係について論じなさい。

問2 責任能力判断における混合的方法の意義について論じなさい。

問3 住居侵入罪の保護法益について論じなさい。

問4 詐欺罪における財産的損害について論じなさい。

### 【20】 刑事訴訟法

次の3問から2問を選択し、解答しなさい。(選択した問題の番号を冒頭に明記し、解答用紙は1問につき1枚使用すること。)

問1 弁護人と身体拘束されている被疑者の接見交通権について論じなさい。

問2 裁判員制度の意義と課題について論じなさい。

問3 訴因変更が必要となるのはどのような場合か。共同正犯の場合と過失犯の場合を例に挙げて論じなさい。

**【21】 刑事学**

次の3問から2問を選択し、解答しなさい。(選択した問題の番号を冒頭に明記し、解答用紙は1問につき1枚使用すること。)

問1 2022年刑法改正における執行猶予制度の改革について論じなさい。

問2 特定少年に対する逆送制度について論じなさい。

問3 「心神喪失等の状態で重大な他害行為を行った者の医療及び観察等に関する法律」上の入院制度について論じなさい。